

「絆」

～家族のあり方～

森次さんご家族 (I ターン)



紹介

森次さんは、岡山県出身。18歳で岡山県の企業に就職し、2年間は岡山県で過ごした。その後、神戸市（3年間）・広島市（13年間）・津山市（2年間）と転勤。平成28年に転職のため呉市へ移住した。奥様は、大阪府出身。

移住のきっかけ

「生活環境」です。

私は18歳で家を出て、各地を転々とし、16年後に地元に戻ることになりました。最初は地元に戻れることを嬉々としていましたが、いざ生活してみると、自分達が思い描く生活と異なっていました。

まず違っていたのが仕事。仕事に追われ家にいる時間が激減し、家族との会話もままならない状況でした。子ども達も、一山越えて学校に通うため通学に自転車で往復2時間かかっていました。また、妻は広島市に転出するまで大阪を離れたことがなく、交通の便利な街で生活していたので、車の免許を持っていません。スーパーに行くのも一苦労です。私が運転して連れて行ってあげればいいけれど、仕事で疲れて寝込んでしまう。そんな日々の生活環境により家族がバラバラになりかけていました。

“このままでは家庭が崩壊する。どうにかしなければ”と思い、移住を検討し始めました。幸いにも同じ時期に、広島時代に仕事でつながりのあった呉市在住の友人から一緒に働かないかと声をかけてもらったため、広島に帰ることを決意しました。

広島に帰るにあたり、「[呉市移住希望者住宅取得支援事業](#)」という助成制度のことを知り、呉市内で中古住宅を探し、制度を利用して購入しました。この補助制度が、呉市へ移住することの後押しとなりました。

移住してよかったこと・苦労したこと

一番よかったことは、**家族と一緒に過ごす時間が増えたこと**です。顔を見ながら会話を
する時間が増えるようになって本当によかったです。

生活面では、病院やスーパー等の生活環境が整っているので、**とても生活しやすい**で
す。生活バスも走っているので、免許を持っていない人でも不便はありません。

教育面では、**学校の職場体験で自衛隊に行くことができます**。子どもが自衛隊に憧れ
ているので、間近に護衛艦を見ることができ、とても喜んでいきます。

大変なことは、**坂が多いこと**。我が家も坂の上に建っていて不便を感じることもあり
ます。でも、考え方によっては、日常生活の中で運動を取り入れることができるので健康
にもいいし、瀬戸内海を一望できる立地は夜景や打ち上げ花火を家から綺麗に見るこ
とができるメリットにもなります。

あとは、近くに大きな工場があるので、粉じんが気になるときがあることや子育て支
援をさらに充実していただければ助かります。

メッセージ

呉市は、とても住みやすい街です。

言葉や言い方がきつく感じることもあるかもしれませんが、呉の人は**人柄がいい**と思
います。私たちが呉市に移住してきたばかりのとき、近所の方が自発的にゴミの出し方
や生活ルールを教えてくださいました。地域によってルールが違うので、とても助かったこ
とを覚えています。教わっている間も「言い過ぎてないかねー？」と、こちらを気遣う
言葉をかけてくれて、本当に温かい人柄だと感じました。先日は、庭でバーベキューを
しているときに、ご近所の方が「ビール持ってきたでー！」と遊びに来て、一緒にバー
ベキューを楽しみました。

LOVE 移住者さんは“これが好き” LOVE



牡蠣！！ いろいろな地区で開催されるかき祭りに行くのが楽しみです！